

新民事訴訟の審理について

九州法学会

<https://doi.org/10.15017/2128>

出版情報：法政研究. 65 (3/4), pp.111-193, 1999-01-21. 九州大学法政学会
バージョン：
権利関係：

新民事訴訟の審理について

司会 …… 吉村徳重（西南学院大学法学部）

パネリスト …… 川嶋四郎（九州大学法学部）

（報告順） 廣尾勝彰（久留米大学法学部）

草野芳郎（福岡地方裁判所）

村井正昭（福岡県弁護士会）

橋口公輔（福岡簡易裁判所）

和田仁孝（九州大学法学部）

一 はじめに

吉村徳重

二 通常民事訴訟の審理

—— 研究者の立場から（総論）——

川嶋四郎

三 通常民事訴訟の審理

—— 研究者の立場から（各論）——

廣尾勝彰

四 福岡地方裁判所における新民事訴訟法の実施状況

—— 裁判所の立場から ——

草野芳郎

五 争点整理と集中証拠調べ

—— 代理人の立場から ——

村井正昭

六 少額訴訟の審理

—— 裁判所の立場から ——

橋口公輔

七 少額訴訟の審理

—— 研究者の立場から ——

和田仁孝

八 補足報告 1

—— 福岡地裁における集中証拠調べ

定着に向けての取り組み ——

神山隆一

九 補足報告 2

—— 裁判官と書記官との協働 ——

松本和秀

一〇 質疑応答

一一 おわりに

吉村徳重

九州法学会、第九七回学術大会
日時…一九九八年六月一三日
一四…〇〇～一七…四〇
会場…九州大学法学部